

校長室だより

日本福祉大学附属高校 2021年3月19日 (最終号)

万人の福祉のために
真実と慈愛と献身を



コロナ禍の1年、よく頑張りました！

昨日(18日)、1学期の終業式を終えることができました。今年度は年度初めから2か月間の休校となり、授業がストップする中、学校9月再開説や入学説がテレビやネットで賑わし、学校はどうなるのだろうかを揉みました。1年生にとっては入学したばかりで休校となり友人もできない中、大変不安だったことと思います。2年生は12月沖縄修学旅行を中止して今月の九州方面に変更。3年生はコロナ禍に加え、大学入試が新しくなるという二重のハンデで、大きな困難に直面しました。6月に再開しましたが、ほとんどすべての試合や行事が中止や縮小や延期となり、すべての生徒が思うような活動ができず残念でした。しかしそんな厳しい状況を乗り越え、許される条件の中で精一杯頑張ってくれました。3年生は共通テストに全員が挑戦し、進路実現で大きな前進をすることができました。文化祭は縮小とはなったものの、オンラインを活用して質の高い発表が見られました。体育祭はスポーツコースが中心になって運営するという新しい方式を取り入れ、スムーズな運営ができました。「卒業生を祝う会」は2年生が制作したビデオを上演するなど工夫して成功させることができました。できなかったことは数多くありましたが、得られたこと、学んだことも多くありました。私にとっても忘れられない1年でした。生徒諸君よく頑張ってくれました。

あの日を忘れない〜東日本大震災から10年〜

大震災の前日にあたる10日、朝のSTの時間に放送を行い、被害の実態や現在の被災地の状況について触れ、黙とうをしました。当時、本校の生徒はボランティアとして食事づくりや家の片づけに参加したこと、大学卒業後、帰還困難区域にある役場に就職した卒業生がいることなども紹介。「震災を忘れないこと、私達が防災に備えること、できる支援をこれからも行おう」と呼びかけました。

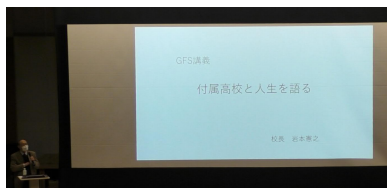


球春到来 春風やまりを投げたき草の原(子規)

いよいよ高校野球の開幕です。知多地区大会は、3/20開始です。本校はDゾーンに属し、上位2校が2次トーナメントに。本校初戦は3/21(日)11:30対東浦高校(阿久比球場)です。大会に備えて生徒諸君は連日練習に余念がありません。感染に注意を払いながら、力を発揮してくれることを期待しています。



校長講義「附属高校と人生を語る」



今月初旬、2年生GFSの授業で、校長講義を行いました。テーマは「附属高校と人生を語る」。名古屋校舎時代を経験した唯一の教員として、当時の様子や苦労話(仮移転のためプレハブ校舎で過ごしたこと)、落語家やダンサーや和太鼓奏者や大学教授になった多彩な卒業生の思い出などを語りました。また、自分がこれまでの人生で感じてきた「本当の優しさとは」「人間の幸せとは」「仲間の大切さ」などについて触れ、「自分の可能性を信じて挑戦し続けよう」とエールを送りました。

佐々木さん(2年生) ソロン全国大会出場へ

佐々木七星さん、高橋凜々花さん(2年)、大口留奈さん(1年)が、全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東海大会で金賞を受賞。佐々木さんは出場枠3名の中に入り、下旬の大会(東京)に出場します。先日は理事長から激励を受けました。頑張ってください



*私は今春で「卒業」です。「校長室だより」お読みいただきありがとうございました。(岩本)